

在宅で 生きる

vol.16

10月号

2015.10.1.

練馬区 地域医療担当部
地域医療課
医療連携担当係
TEL:03-5984-4673

特集

— 区民公開講座の開催・在宅療養ガイドブックの発行 —

◆ 11月1日(日) 区民公開講座を開催します！

在宅療養生活の実際をご紹介する機会として今年度も区民公開講座を開催します。

今回は、群馬県高崎市で在宅医療に取り組みながら、多くの講演活動も行う、医師 萬田緑平(まんだりよくへい)先生をお招きします。人生の最期、そして自分らしい生き方をどう実現するかというテーマについて在宅療養という視点から実例を交えながらご講演頂きます。

日時 平成27年11月1日(日)
14:00~16:00 (開場13:30)

会場 練馬区役所 アトリウム地下多目的会議室

講師 まんだりよくへい
萬田 緑平 医師 (群馬県高崎市)

入場 無料

定員 先着150名

申込 電話 03-5984-4673 (地域医療課)

人生の最期、どこで迎えますか。
～在宅療養という選択肢～

夫の最期の一呼吸まで、私は話し進みたいんです。

私の人生が迎えたこの家で、最期まで生きることができた。本当にありがとう。

借ったときはいつでもお医者さんが自宅に来てくれる。本当に心強かった。

最期まで自宅で一緒に暮らすことができた。お母さんの言葉がたくさん聞けて幸せだったよ。

みなさんは、人生の最期をどこで迎えますか。ご家族やご自身がこれから医療や介護が必要になった時、どこでどのように暮らしたいですか。
在宅療養は、自宅に医師や看護師、ホームヘルパーなどに来てもらい、自宅で医療と介護を受けながら療養生活を送ることです。練馬区では、年間約500名の方が自宅で人生の最期を迎えています。
この講演会を通じて、皆さんの大切な人や自分の「最期」そして「自分らしい生き方」について一緒に考えてみませんか。

練馬区在宅療養推進事業 区民公開講座

講師紹介
「最期まで目一杯生きる」
まんだりよくへい
萬田 緑平 氏
緩和ケア診療所いっぴ (群馬県高崎市)

日時 平成27年11月1日(日) 14:00~16:00 (開場 13:30)
会場 練馬区役所 アトリウム地下多目的会議室
入場無料 定員150名 (申し込み順)

ご来場いただいた方へ在宅療養についての「お母さんが暮らす」をプレゼント

<申込・問い合わせ>
電話で練馬区地域医療課まで ☎03-5984-4673

◆ 講師のご紹介



萬田 緑平 氏

医師。専門は緩和ケア。常に60人以上の患者さんに対して訪問診療を行い、「自宅で目一杯、自分らしく生きることを応援する」を信条に、在宅医として昼夜活動中。講演では10例を超える在宅療養患者の実例を動画や音声を変えながら紹介し、現場の生の声を届けている。過去6年間の講演実績は220回を超える。

◆ 萬田先生から皆さんへメッセージ

患者さんやご家族の写真・生の声・動画を中心に、がん患者さんが自宅で目一杯生きる姿を練馬区の皆様に伝えたいと思ってます。そして、そこから皆さんが「何ができるのか」、「何をしたいのか」のヒントをつかんでもらえたら幸いです。

◆ 在宅療養ガイドブック「わが家で生きる」が完成しました！

区民の皆様が医療や介護が必要となった時、住み慣れた「わが家で生きる」という選択肢について考えるきっかけとしていただくために、在宅療養を支える専門職や自宅で受けられる医療・介護サービス等をまとめた冊子、「練馬区在宅療養ガイドブック『わが家で生きる』」を発行しました。

脳卒中、認知症、がんといった疾患別の自宅での療養イメージや、実際に自宅で家族を看取った方の体験談、そして在宅療養にかかる費用などについて、できるだけわかりやすい表現を用いて紹介しています。

このガイドブックは、区内の高齢者相談センター、高齢者センター、敬老館、区民事務所、出張所などで配布しておりますので、ぜひお手にとってみてください。

これから在宅療養を検討される方だけでなく、既に在宅での療養をされている方や、まだまだ元気だけどこれからどうなるか不安な方、親の在宅療養について考えたい方など様々な方が読んで参考になるような内容になっています。

ぜひこのガイドブックを通じて、みなさんの大切な人や自分の“最期”そして“自分らしい生き方”を考えるはじめての一步になれば幸いです。

